



平成30年8月20日
中部地方整備局
木曽川上流河川事務所
木曽川下流河川事務所

木曽川水系における渇水対策支部を解散します

1. 概要 木曽川水系では、7月中旬以降の極端な少雨により河川流量が減少したことから、木曽川上流河川事務所及び木曽川下流河川事務所は、8月10日から「木曽川上流河川事務所渇水対策支部」及び「木曽川下流河川事務所渇水対策支部」を設置し、河川環境調査や関係機関との連絡調整等を行ってきました。

その後、8月中旬からの降雨によりダムの貯水量が回復傾向にあるとともに、一定程度河川流量が回復したこと、また今後、平年並みの降雨が見込まれることから、平成30年8月20日10時をもって「木曽川上流河川事務所渇水対策支部」及び「木曽川下流河川事務所渇水対策支部」を解散しました。

なお、支部を解散した後も、河川の流量、ダムの貯水量等の監視を継続していきます。

2. 配付資料 別添のとおり
3. 同時配布 中部地方整備局記者クラブ
岐阜県政記者クラブ
三重県政記者クラブ、第二県政記者クラブ

【問合わせ先】

国土交通省中部地方整備局

木曽川上流河川事務所担当：副 所 長 水野 徹

占用調整課長 石原 浩二

TEL 058-251-1321

FAX 058-251-4301

木曽川下流河川事務所担当：副 所 長 大石 晴義

副 所 長 日置 龍朗

TEL 0594-24-5711

FAX 0594-21-4061

木曾川水系の渇水概要(8月20日時点)

中部の渇水情報は、こちら

http://www.cbr.mlit.go.jp/kawatomizu/kassui_zyouhou/index.htm

河川・水源の状況

■ 木曾川水系の河川流量

木曾川水系では、7月中旬以降、降雨量が極端に少なく、河川流量が減少していましたが、8月中旬からの降雨により流量が回復し、渇水の目安となる流量をおおむね上回っている状況です。

■ 木曾川水系の各ダムにおける8月20日の貯水率

各ダムとも、渇水傾向からほぼ平年並みの貯水量に回復しました。

8月20日の貯水率は牧尾ダム約85%、岩屋ダム約91%、阿木川ダム約86%、味噌川ダム約93%、徳山ダム約89%です。



木曾川大堰の状況



長良川忠節地点の状況



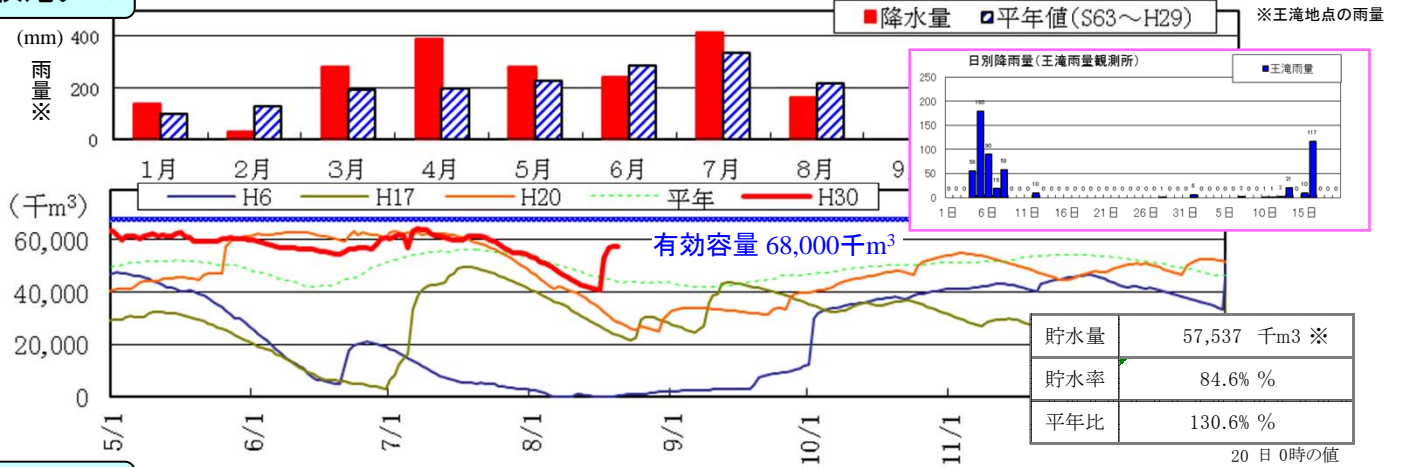
木曽川水系の渇水概要(8月20日時点)

中部の渇水情報は、こちら

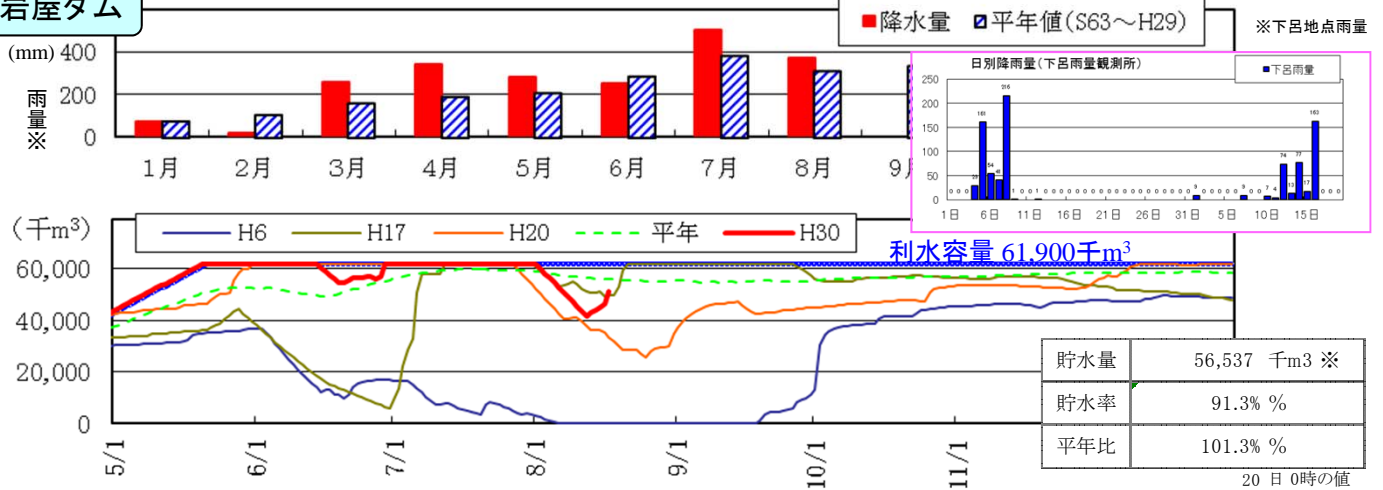
http://www.cbr.mlit.go.jp/kawatomizu/kassui_zyouthou/index.htm

木曽川 降雨・貯水状況等〔速報値〕

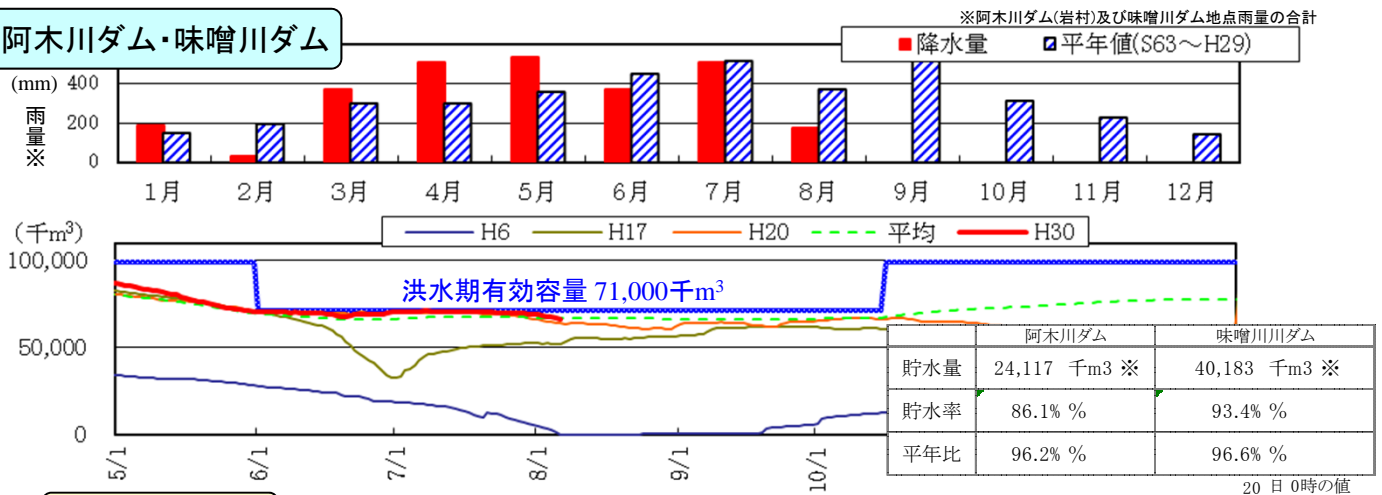
牧尾ダム



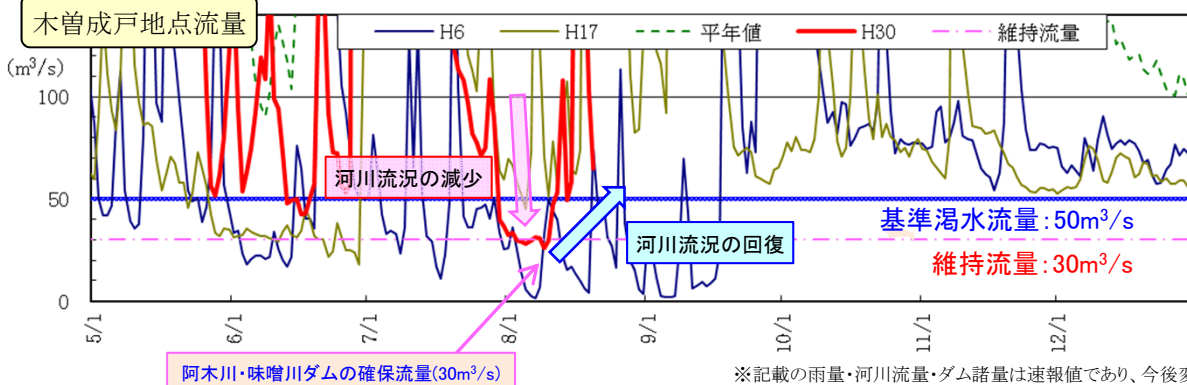
岩屋ダム



阿木川ダム・味噌川ダム



木曽成戸地点流量

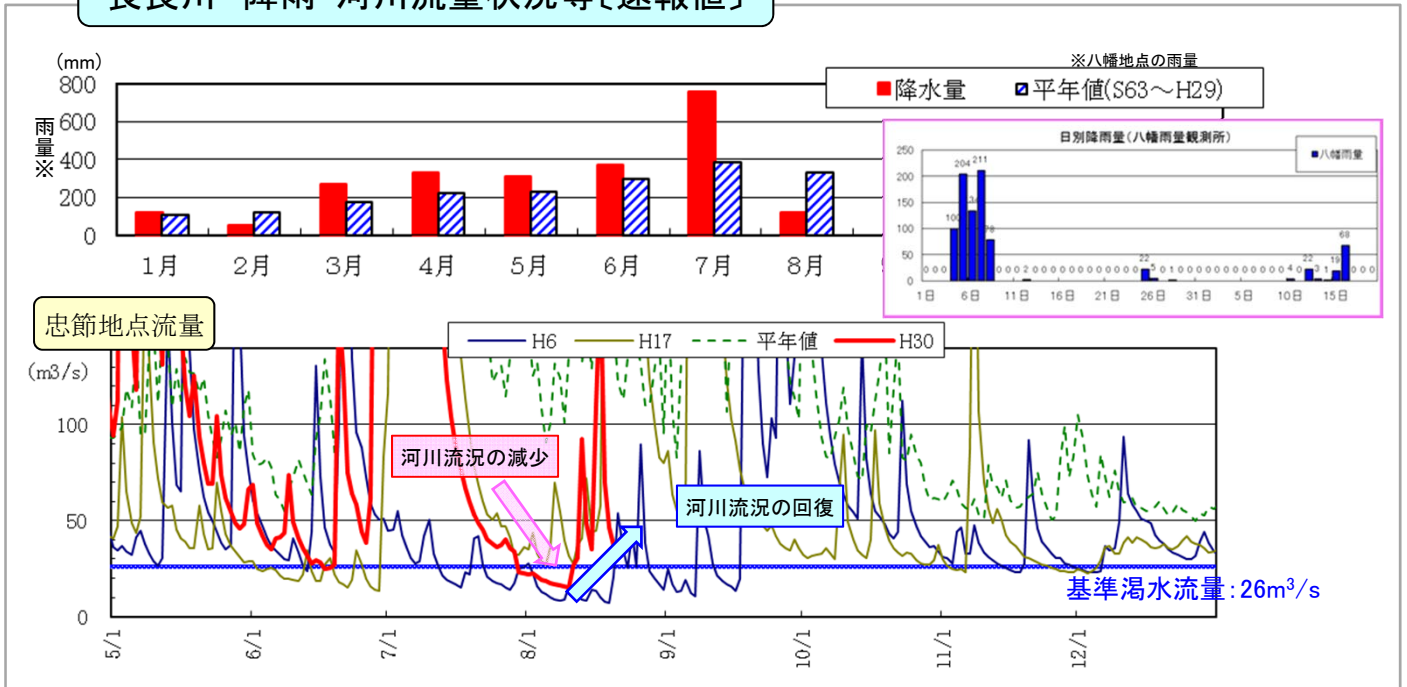


※記載の雨量・河川流量・ダム諸量は速報値であり、今後変更の可能性があります。

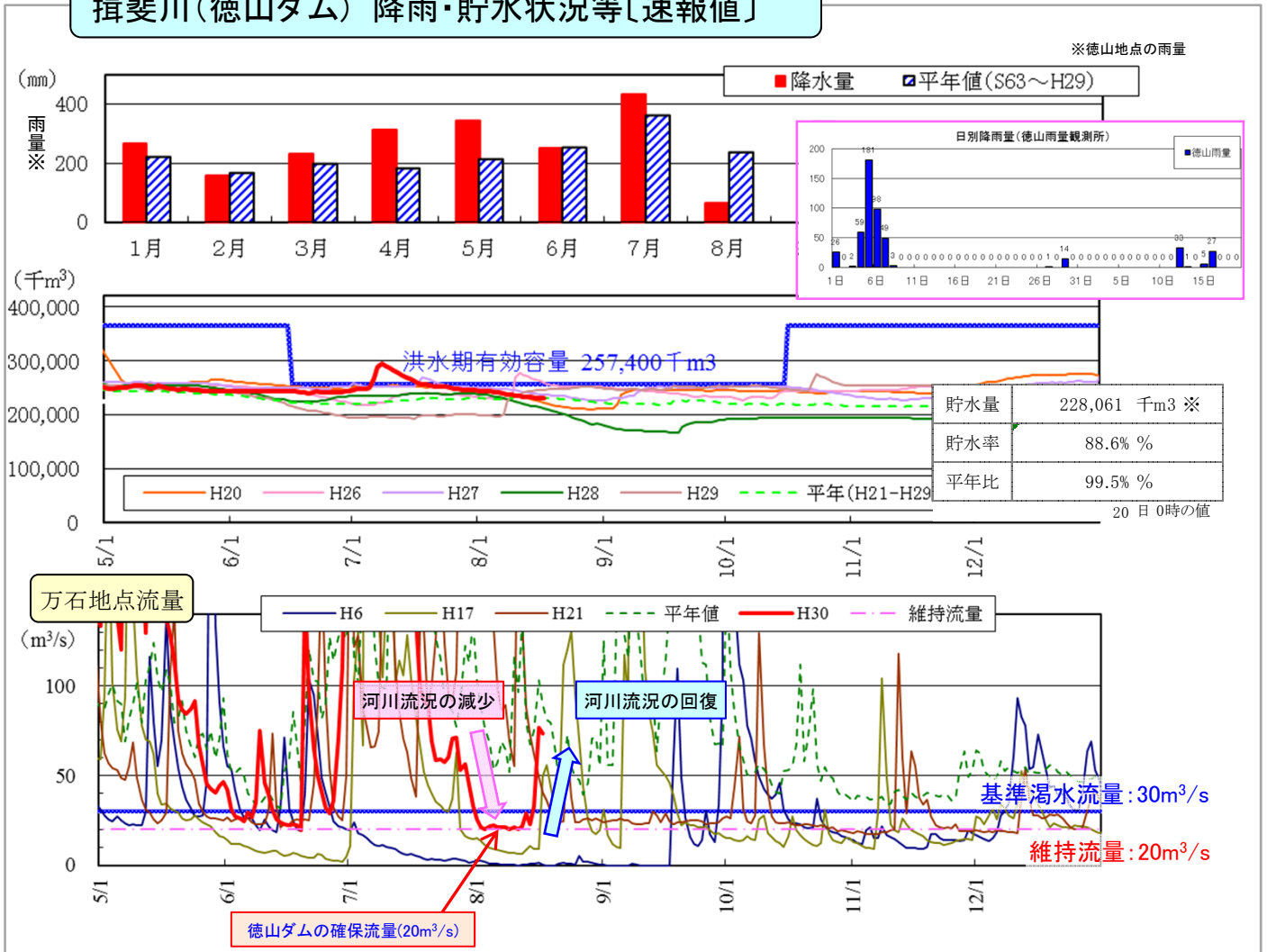
木曾川水系の渇水概要(8月20日時点)

中部の渇水情報は、こちら
http://www.cbr.mlit.go.jp/kawatomizu/kassui_youhou/index.htm

長良川 降雨・河川流量状況等〔速報値〕



揖斐川(徳山ダム) 降雨・貯水状況等〔速報値〕



※記載の雨量・河川流量・ダム諸量は速報値であり、今後変更の可能性がります。

木曾川水系の渇水概要(8月20日時点)

中部の渇水情報は、こちら
http://www.cbr.mlit.go.jp/kawatomizu/kassui_zyouhou/index.htm

河川の状況

8月20日時点で、木曾川、長良川では渇水の見安となる流量を上回っており揖斐川においては、徳山ダムからの補給(増量放流)により、一定程度流量を確保しています。また水質異常等については確認されておられません。

木曾川今渡地点(可児市) 約160m³/s [100m³/s]

成戸地点(稲沢市祖父江町) 約90m³/s [50m³/s]

長良川忠節地点(岐阜市) 約40m³/s [26m³/s]

揖斐川万石地点(大垣市) 約20m³/s [30m³/s]

※[] 渇水の見安となる流量

支部対応状況

木曾川上流河川事務所・木曾川下流河川事務所では、8月10日から渇水対策支部を設置し、流量観測や河川巡視等による河川の状況監視、採水調査等による河川環境調査や関係機関との連絡調整等を行いました。

流量観測



水質調査



河川巡視



節水のPR

